

地球温暖化対策に関するアンケート報告書（市民） 【概要版】

1 調査の概要

図表 1-1 調査概要

調査対象	泉大津市内居住者のうち地域環境基金活用事業により下記の補助または助成を受けた方 雨水タンク購入補助金／高効率給湯器設置補助金／生ごみ処理機購入助成金／住宅用太陽光発電システム設置補助金／E V用充電スタンド設置費補助金／幼児2人同乗用自転車購入助成金
調査期間	2022年7月29日～8月11日
調査方法	書面による郵送配布・郵送回収アンケート
配布・回収数	配布数：1,681通、回収数：442通、(回収率26.3%)

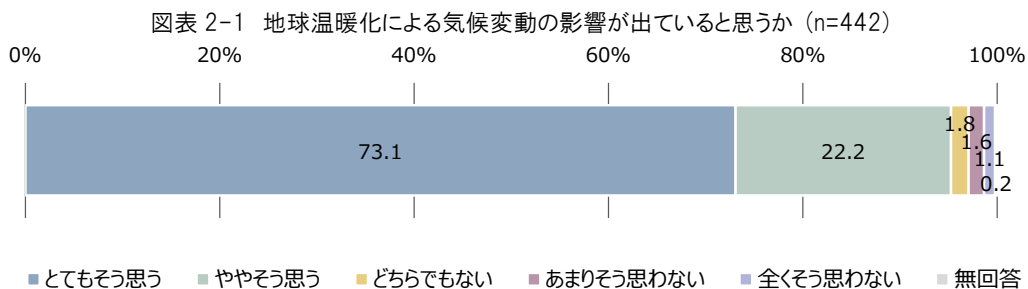
2 調査結果

■地球温暖化への関心について

回答者の95%以上が地球温暖化による気候変動の影響が出ている（とてもそう思う／ややそう思う）と考えている。また、影響が出ている場面について、過半数の回答者が「自然災害」（89.1%）をはじめ、「健康」（70.8%）、「水環境・水資源」（58.4%）、「農林水産業」（57.7%）、「国民生活・都市生活」（54.8%）に影響が出ていると回答した。

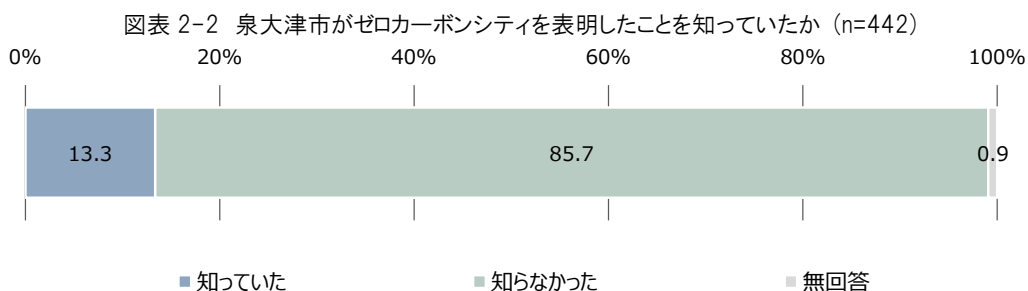
地球温暖化対策に取り組む主体について、選択肢として設けた「個人」「企業」「地方公共団体」「国」の全ての回答率が65%以上となり、多くの回答者が地球温暖化対策は複数の主体が取り組むべき課題であると考えていることが伺える。

○ 地球温暖化による気候変動の影響が出ていると思うか（単一回答）

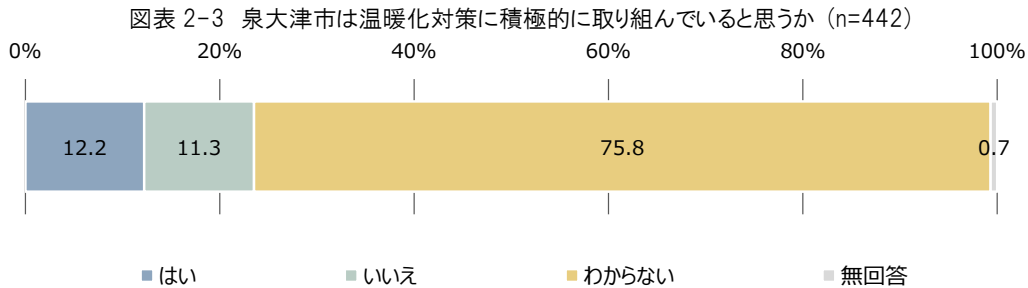


■泉大津市の温暖化対策について

○ 泉大津市がゼロカーボンシティを表明したことを知っていたか（単一回答）



○ 泉大津市は温暖化対策に積極的に取り組んでいると思うか（単一回答）



○ 泉大津市の行ってきた地球温暖化対策について

※泉大津市が行ってきた26個の地球温暖化対策（実施終了した対策を含む）から、各設問について1~3位を回答

【今後取組みを推進すべき対策】

図表 2-4 今後取組みを推進すべき温暖化対策 (n=442)

1位 回答数	1. 緑化の推進	11.8% (52件)
	2. 一般家庭ごみの減量	7.9% (35件)
	3. エコハウス奨励金の創設、エコカー購入補助	7.0% (31件)
上位3位 回答数	1. 緑化の推進	22.4% (99件)
	2. エコハウス奨励金の創設、エコカー購入補助	18.1% (80件)
	3. 公共施設における太陽光発電システムの設置	17.4% (77件)

※上位回答は無回答を除いて記載。(1位回答数の母数には無回答含む)

【見直す必要がある対策】

図表 2-5 見直す必要がある地球温暖化対策(n=442)

1位 回答数	1. 一般家庭ごみの減量	4.8% (21件)
	2. ゴーヤやアサガオ等によるグリーンカーテンの普及促進	3.6% (16件)
	太陽光発電システム普及促進のための低金利ローン制度の創設	3.6% (16件)
	友好都市等との交流	3.6% (16件)
上位3位 回答数	1. 太陽光発電システム設置補助金	8.8% (39件)
	2. 一般家庭ごみの減量	8.6% (38件)
	3. ゴーヤやアサガオ等によるグリーンカーテンの普及促進	8.1% (36件)

※上位回答は無回答を除いて記載。(1位回答数の母数には無回答含む)

【興味のある対策】

図表 2-6 興味のある温暖化対策 (n=442)

1位 回答数	1. 緑化の推進	6.1% (27件)
	2. エコハウス奨励金の創設、エコカー購入補助	5.7% (25件)
	3. 環境学習	5.0% (22件)
上位3位 回答数	1. エコハウス奨励金の創設、エコカー購入補助	15.2% (67件)
	2. 緑化の推進	12.0% (53件)
	3. 環境学習	10.4% (46件)

※上位回答は無回答を除いて記載。(1位回答数の母数には無回答含む)

○ 泉大津市の地域環境基金活用事業について

※泉大津市の地域環境基金活用事業（21事業）から、各設間について1～3位を回答

【今後取組みを推進すべき事業】

図表 2-7 今後取組みを推進すべき地域環境基金活用事業 (n=442)

1位 回答数	1. 住宅用太陽光発電システム設置補助事業	6.6% (29件)
	食品ロス削減推進事業	6.6% (29件)
	3. ごみ減量機器購入助成事業	6.3% (28件)
上位3位 回答数	1. 食品ロス削減推進事業	18.1% (80件)
	2. LED照明整備事業	15.4% (68件)
	3. 住宅用太陽光発電システム設置補助事業	15.2% (67件)

※上位回答は無回答を除いて記載。(1位回答数の母数には無回答含む)

【見直す必要がある事業】

図表 2-8 見直す必要がある地域環境基金活用事業 (n=442)

1位 回答数	1. 公用車活用促進事業	4.8% (21件)
	2. 緑化推進記念樹等交付事業	4.1% (18件)
	3. 自転車活用促進事業	3.8% (17件)
上位3位 回答数	1. 公用車活用促進事業	14.3% (63件)
	2. 緑化推進記念樹等交付事業	12.2% (54件)
	3. 自転車活用促進事業	11.5% (51件)

※上位回答は無回答を除いて記載。(1位回答数の母数には無回答含む)

【興味のある事業】

図表 2-9 興味のある地域環境基金活用事業(n=442)

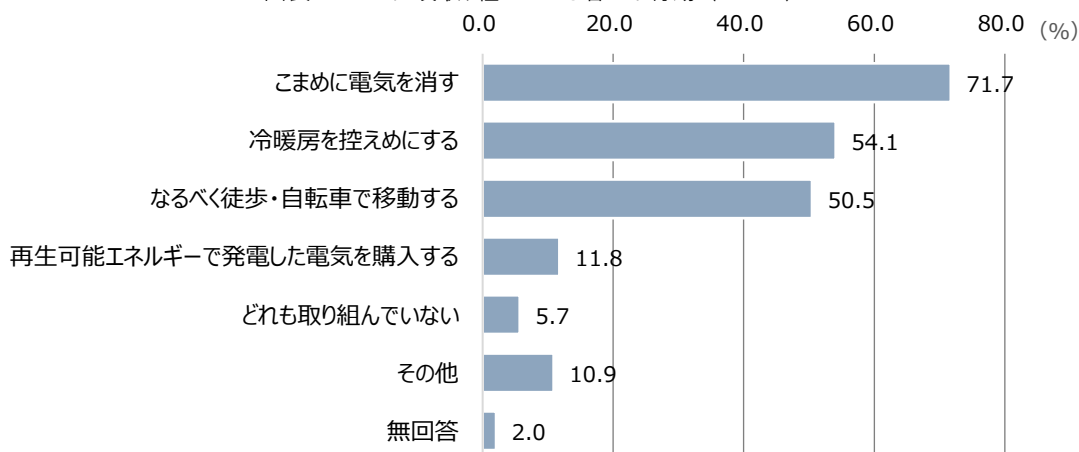
1位 回答数	1. 環境体験学習推進事業	5.2% (23件)
	2. 食品ロス削減推進事業	5.0% (22件)
	3. 緑のカーテン推進事業	4.3% (19件)
上位3位 回答数	1. 環境体験学習推進事業	15.6% (69件)
	2. 食品ロス削減推進事業	14.9% (66件)
	3. 緑のカーテン推進事業	12.9% (57件)

※上位回答は無回答を除いて記載。(1位回答数の母数には無回答含む)

■地球温暖化の取組み状況について

○ 日頃取り組んでいる省エネ行動（複数回答）

図表 2-10 日頃取り組んでいる省エネ行動 (n=442)



○ 省エネルギー機器（省エネ機器）導入状況（単一回答）

図表 2-11 省エネルギー機器(省エネ機器)導入状況(n=442)

【現在の導入状況】	
● 現在導入している	: 73.5% (325 件)
● 現在導入していない	: 10.9% (48 件)
● その他	: 15.6% (69 件)
【今後の導入予定】	
● 導入予定あり	: 42.1% (186 件)
● 導入予定なし	: 42.3% (187 件)
● その他	: 15.6% (69 件)

※選択肢を再集計して記載（「導入したいができない」は「現在導入していない」、「導入予定なし」に、「わからない」は「その他」に含む）。

○ エコカー導入状況（単一回答）

図表 2-12 エコカー導入状況(n=442)

【現在の導入状況】	
● 現在導入している	: 29.2% (129 件)
● 現在導入していない	: 55.9% (247 件)
● その他	: 14.9% (66 件)
【今後の導入予定】	
● 導入予定あり	: 32.6% (144 件)
● 導入予定なし	: 61.6% (270 件)
● その他	: 14.9% (66 件)

※選択肢を再集計して記載（「自家用車がない」は「その他」に含む）。四捨五入により合計が100%とならない場合がある。

○ 再生可能エネルギーの導入状況（単一回答）

図表 2-13 再生可能エネルギー導入状況 (n=442)

【現在の導入状況】	
● 現在導入している	: 46.6% (206 件)
● 現在導入していない	: 29.4% (130 件)
● その他	: 24.0% (106 件)
【今後の導入予定】	
● 導入予定あり	: 12.7% (56 件)
● 導入予定なし	: 63.3% (280 件)
● その他	: 24.0% (106 件)

※選択肢を再集計して記載（「導入したいができない」は「現在導入していない」、「導入予定なし」に、「わからない」は「その他」に含む）。

地球温暖化対策に関するアンケート報告書（事業者） 【概要版】

1 調査の概要

図表 1-1 調査概要

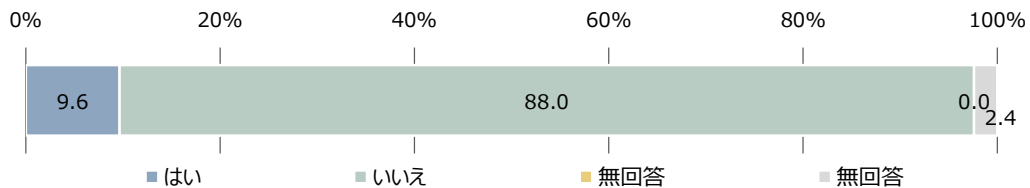
調査対象	泉大津市内の工場と企業
調査期間	2022年7月29日～8月11日
調査方法	書面による郵送配布・郵送回収アンケート
配布・回収数	配布数：336通、回収数：83通、（回収率24.7%）

2 調査結果

■回答事業者の地球温暖化対策の実施状況

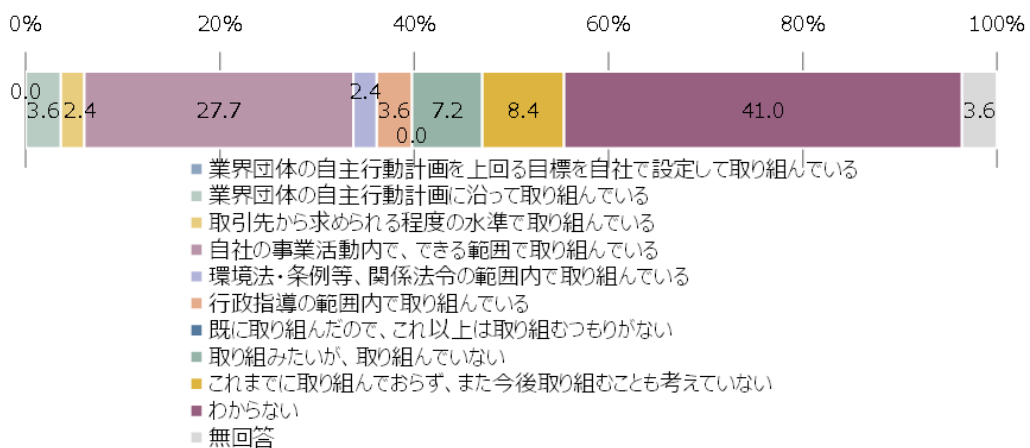
○ 業界団体自主行動計画への参加

図表 2-2 業界団体の自主行動計画への参加 (n=83)



○ 2050年カーボンニュートラルに向けた取組み状況

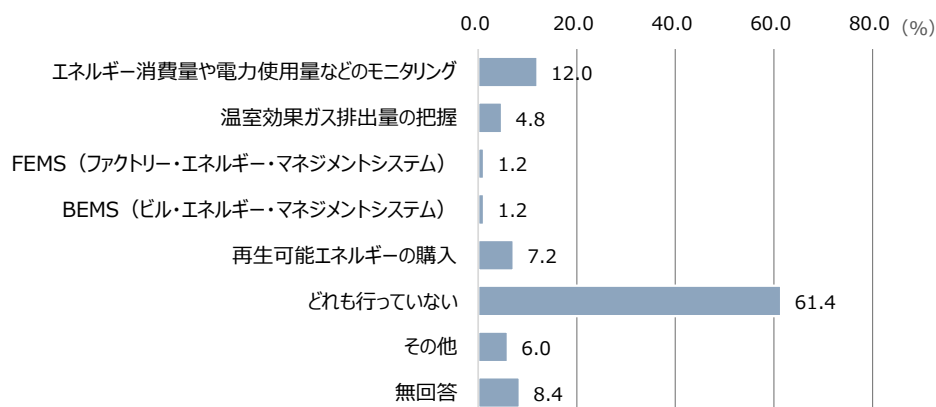
図表 2-3 2050年カーボンニュートラルに向けた取組み状況 (n=83)



■泉大津市内の工場・事業所における地球温暖化対策

○ 地球温暖化対策の取組み状況

図表 2-4 地球温暖化対策の取組み状況 (n=83)



○ 再生可能エネルギー導入状況・意向

図表 2-5 再生可能エネルギー導入状況・意向 (n=83)

【現在の導入状況】	
● 現在導入している	: 6.0% (5 件)
● 現在導入していない	: 48.2% (40 件)
● その他	: 45.8% (38 件)
【今後の導入予定】	
● 導入予定あり	: 10.8% (9 件)
● 導入予定なし	: 43.4% (36 件)
● その他	: 45.8% (38 件)

※選択肢を再集計して記載（「わからない」は「その他」に含む）。

○ エコカー導入状況・意向

図表 2-6 エコカー導入状況・意向 (n=83)

【現在の導入状況】	
● 現在導入している	: 41.0% (34 件)
● 現在導入していない	: 41.0% (34 件)
● その他	: 18.1% (15 件)
【今後の導入予定】	
● 導入予定あり	: 34.9% (29 件)
● 導入予定なし	: 47.0% (39 件)
● その他	: 18.1% (15 件)

※選択肢を再集計して記載（「社用車がない」は「その他」に含む）。四捨五入により合計が100%とならない場合がある。

○ 省エネ設備導入状況・意向

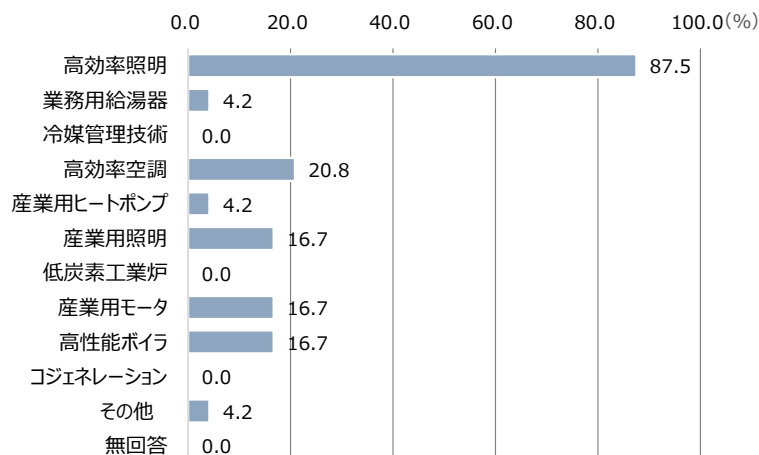
図表 2-7 省エネ設備導入状況・意向 (n=83)

【現在の導入状況】	
● 現在導入している	: 28.9% (24 件)
● 現在導入していない	: 12.0% (10 件)
● その他	: 59.0% (49 件)
【今後の導入予定】	
● 導入予定あり	: 19.3% (16 件)
● 導入予定なし	: 21.7% (18 件)
● その他	: 59.0% (49 件)

※選択肢を再集計して記載（「工場はない」は「その他」に含む）。四捨五入により合計が100%とならない場合がある。

○ 地球温暖化対策の課題

図表 2-8 地球温暖化対策の課題 (n=83)



■泉大津市の地球温暖化対策

○ 泉大津市の行ってきた地球温暖化対策について

※泉大津市が行って来た 26 個の地球温暖化対策（実施終了した対策を含む）から、各設問について 1～3 位を回答

【今後取組みを推進するべき対策】

図表 2-9 今後取組みを推進するべき地球温暖化対策 (n=83)

1 位 回答数	1. 一般家庭ごみの減量	10.8% (9 件)
	2. 環境学習	7.2% (6 件)
	3. 緑化の推進	6.0% (5 件)
上位 3 位 回答数	1. 一般家庭ごみの減量	15.7% (13 件)
	公共施設や防犯灯・道路灯などの L E D 化	15.7% (13 件)
	公共施設における太陽光発電システムの設置	15.7% (13 件)
	2. 緑化の推進	14.5% (12 件)
	3. 環境学習	12.0% (10 件)

※上位回答は無回答を除いて記載。(1 位回答数の母数には無回答含む)

【見直す必要がある対策】

図表 2-10 見直す必要がある地球温暖化対策(n=83)

1 位 回答数	1. 一般家庭ごみの減量	4.8% (4 件)
	2. 友好都市等との交流	3.6% (3 件)
	3. 公用自転車の活用推進	2.4% (2 件)
	打ち水運動の推進、ドライミストや日差しよけ利用の普及	2.4% (2 件)
	ゴーヤやアサガオ等によるグリーンカーテンの普及促進	2.4% (2 件)
	太陽光発電システム普及促進のための低金利ローン制度の創設	2.4% (2 件)
上位 3 位 回答数	1. 一般家庭ごみの減量	6.0% (5 件)
	ゴーヤやアサガオ等によるグリーンカーテンの普及促進	6.0% (5 件)
	太陽光発電システム設置補助金	6.0% (5 件)
	友好都市等との交流	6.0% (5 件)
	2. 公用自転車の活用推進	4.8% (4 件)
	打ち水運動の推進、ドライミストや日差しよけ利用の普及	4.8% (4 件)
	環境家計簿の普及と啓発	4.8% (4 件)
	3. 緑化の推進	3.6% (3 件)
	公用車へのエコカーの導入と利用促進	3.6% (3 件)
エコハウス奨励金の創設、エコカー購入補助	3.6% (3 件)	

※上位回答は無回答を除いて記載。(1 位回答数の母数には無回答含む)

○ 泉大津市の地域環境基金活用事業について

※泉大津市の地域環境基金活用事業（21 事業）から、各設間について 1～3 位を回答

【今後取組みを推進するべき事業】

図表 2-12 今後取組みを推進するべき地域環境基金活用事業 (n=83)

1 位 回答数	1. LED 照明整備事業	10.8% (9 件)
	2. 住宅用太陽光発電システム設置補助事業	6.0% (5 件)
	3. 高効率エネルギーシステム設置助成事業	4.8% (4 件)
	SDGs 推進事業	4.8% (4 件)
上位 3 位 回答数	1. LED 照明整備事業	16.9% (14 件)
	2. 住宅用太陽光発電システム設置補助事業	14.5% (12 件)
	3. ゴミ減量機器購入助成事業	8.4% (7 件)
	食品ロス削減推進事業	8.4% (7 件)

※上位回答は無回答を除いて記載。(1 位回答数の母数には無回答含む)

【見直す必要がある事業】

図表 2-13 見直す必要がある地域環境基金活用事業 (n=83)

1 位 回答数	1. 不法投棄防止啓発事業	4.8% (4 件)
	2. 自転車活用促進事業	3.6% (3 件)
	小型家電リサイクル推進事業	3.6% (3 件)
	3. SDGs 推進事業	2.4% (2 件)
	公用車活用促進事業	2.4% (2 件)
上位 3 位 回答数	1. 自転車活用促進事業	12.0% (10 件)
	2. 公用車活用促進事業	8.4% (7 件)
	3. 不法投棄防止啓発事業	7.2% (6 件)
	小型家電リサイクル推進事業	7.2% (6 件)

※上位回答は無回答を除いて記載。(1 位回答数の母数には無回答含む)